

妊婦の麻疹・風疹抗体保有に関する研究に対するご協力をお願い

「研究課題名」：当院妊婦の麻疹・風疹抗体保有状況と産後のワクチン接種

研究対象者は2013年1月～2022年12月の10年間に当院で分娩された方です。

成人が罹患すると重篤となる場合が多い麻疹や、妊婦が罹患した場合に先天性風疹症候群の危険性がある風疹は、ワクチン接種により発症や重症化を予防することが出来ることが報告されています。罹患歴やワクチン接種歴があるにもかかわらず抗体価が陰性の場合がありますが、この理由としては、小児期の情報の不確実性や、ごく軽度の罹患による不十分な抗体価の上昇および経年的な抗体価の低下によるものなどが考えられます。

当院産婦人科では妊娠初期に麻疹および風疹抗体を検査しています。免疫がない場合は妊娠中からワクチン接種の情報提供を行い、分娩後にワクチン接種をお勧めします。入院中にワクチン接種を行うことが接種率向上につながると考えておりますが、実情を評価して今後の情報提供に活用することを目的に本研究を計画いたしました。

本研究は診療録から血液検査結果（麻疹抗体、風疹抗体）と分娩後の予防接種の有無を個人が特定できない形で抽出し解析を行う研究であり、研究のために研究対象者の新たな負担は一切ありません。本研究のために研究対象者に連絡することはありません。

研究に携わる者は、個人情報の取扱いに関して、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」、「個人情報の保護に関する法律」及び適用される法令、条例等を遵守し、研究対象者のプライバシー保護について最善を尽くします。本研究結果が公表される場合にも、個人を特定できる情報を含みません。また、本研究の目的以外に、本研究で得られた情報を利用いたしません。

研究協力は任意であり、いつでも同意が撤回できます。ただし、本研究が論文発表された後は同意撤回に応じることが出来ないことをご了承下さい。不同意や同意撤回により、その後の診療時に不利益な対応を受ける心配は一切ないことをお約束いたします。本研究への協力を望まれない患者さんは、下記問い合わせ先までご連絡下さいますようお願いいたします。

ご質問等がございましたら、お気軽にお問合せください。

「問い合わせ先」（つくばセントラル病院 産婦人科 柴田衣里）

連絡先電話：029-872-1771